

シグマ研究委員会

46年度第1回幹事会(拡大)議事録

日時 昭和46年4月9日、13.00~17.00

場所 本部第3会議室

出席者 百田, 中嶋, 塚田, 斉藤, 更田, 五十嵐, 立花, 森田, 西村

(以上9名)

議事

1. CCDNとJNDCとの関係(立花)

CCDN(岡本氏)との個人的面談の結果について、立花委員から以下の事項について報告があつた。COMFORDにデータを入れる件、日本のリクエストのやり方、ENEАの委員会への出席要請、リクエストされたデータの使用状況、長期的なデータの受入れ体制など。

2. 核データセンターに関する討議

「3年来センターの組織要求を行つてきたが、事態は難かしい。今までの活動を評価してみて、今後の組織要求、センター構想などを考えたい」という塚田委員の提案により、討議が行われた。

討議の内容は、(1) 組織、(2) 構想、(3) 外部の要望、サービス業務、(4) シグマ委員会およびワーキンググループの体制に関するものであつた。

3. 47年度の対策

従来通り、一応努力してみる必要はある。センター要求をするならかなりの用意をしなければ駄目である。

現在のような過渡状態では2~3年のプランを立てて、term毎に修正していくのがいい。

センター要求を次年度に出すという線で、次回に各自がその原案を持寄ることになつた。